

特別養護老人ホームと障害者グループホームの合築によるメリット

○運営上のメリット

- ・土地の有効活用による開設費用や居室家賃の低減
- ・食材や物品の一括購入によるコスト削減
- ・緊急時の職員応援体制の確保

○新たな社会資源としてのメリット

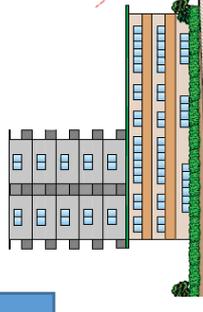
- ・地域の中で障害者が共生できる場が確立する。
- ・障害者グループホームの開設場所要件が緩和されることで、多様な法人が参入しやすくなり、入居待機者の減少に繋がる。

今回の支障事例

区では大規模土地区画整理事業地にて、複合施設建設の計画があり、特別養護老人ホームと障害者グループホーム設置の可能性がありますが、しかし現行法令では、同一敷地内での合同建築が不可能です。

建設計画 案

イメージ



※上記イメージは当該地の建設条件における最大の建築規模を示したものであり、決定したものではありません。



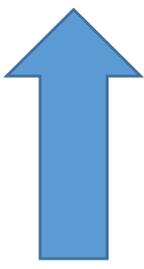
支障となる法令

- 障害者総合支援法に基づく指定障害福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営に関する基準 第210条1項

指定共同生活援助に係る共同生活住居は、住宅地又は住宅地と同程度に利用者の家族や地域住民との交流の機会が確保される地域にあり、かつ、**入所により日中及び夜間を通してサービスを提供する施設**（以下「入所施設」という。）又は病院の敷地外にあるようにしなければならない。

- 東京都障害者サービスの事業等の人員、設備及び運営の基準に関する条例 第196条1項

指定共同生活援助に係る共同生活住居は、住宅地又は住宅地と同程度に利用者の家族及び地域住民との交流の機会が確保される地域にあって、かつ、**入所により日中及び夜間を通してサービスを提供する施設**又は病院の敷地外に設けなければならない。



同一敷地内に特別養護老人ホームと
障害者グループホームの合築が
不可能

提案の実現によって

- グループホーム運営事業者が参入できる場が広がる。
- 障害者向けグループホームが増えることで、入居希望者のニーズに応えやすくなる。
- 特別養護老人ホームの入所待機者(27年度末で750人)の解消にもつながる。
- 空き校舎や空き店舗の有効活用先となる。
- 障害者が地域の中で共生できる場となる。
- これまで遠隔地の施設での生活を強いられていた障害者が、家族と同じ地域内で生活できることにより、家族間の交流を密に維持することが可能となる。
- 地域の中で身近に障害者が生活することで、地域住民の障害者に対する理解が進むことが期待できる。

第4期障害福祉計画パブリックコメント 提出意見一覧(グループホーム建設要望)

意見提出者	人数	意見概要	備考
障害者施設保護者会	189	区内に重度障害者を対象としたグループホームを作ってほしい。	代表者及び保護者会188人分 (家族以外の署名もある)
障害者施設保護者会	76	区有地、国有地を利用し、民間の法人の協力を得て、約20人規模の大型サポートセンターを兼ねるグループホームを設立したい。	保護者会76名が同じ要望書に署名をして提出
障害者施設保護者会	35	重度障害者を対象として、20人規模で、サポートセンター機能を有し、ショートステイ可のグループホームを区内に建設してほしい。	代表者及び保護者会34名の署名つきで提出(全35名)
		緊急時のショートステイ機能を備えたグループホームの新設を計画してほしい。また、専門の知識を備えた人材の確保と育成もぜひお願いしたい。	
		グループホーム建設時の土地の提供と運営の支援をお願いしたい。	
障害者施設保護者会	33	小中学校統廃合後の区有地をグループホーム用地に使わせてほしい。	代表者及び保護者会32名の名簿付で提出。
障害者団体代表	81	グループホーム等住まいの整備拡充、介護保険サービスとの連携等柔軟な運用を検討してほしい。	会員数81名。
個人	1	グループホーム等住まいの整備拡充、介護保険サービスとの連携等柔軟な運用を検討してほしい。	
個人	1	グループホーム等の建設において、入居していない団地や都営住宅等の活用を検討してほしい。	保護者会要望書に独自の要望として追加
個人	1	車イスを使用する重度心身障害者もグループホームに入居できるようにしてほしい。	保護者会要望書に独自の要望として追加
個人	1	区内に親亡き後の施設を作ってほしい。	
個人	1	入所施設を増やしてほしい。	
個人	1	入所施設、グループホームを拡充してほしい。	
個人	1	グループホーム、入所施設の設置をお願いしたい。	
個人	1	重度の障害があっても暮らし慣れた江戸川区を拠点に生活し続けることができるよう、空き地や使わなくなった施設の提供や、近隣トラブルにならずに暮らせるような住まいの整備、介護保険サービスとの連携等柔軟な運用を検討してほしい。	
障害者団体		グループホームを国有地等に作り、民間の法人に委託する形式を検討してほしい。	

計 422 人

江戸川区

介護保険事業計画及び熟年しあわせ計画 改定のための基礎調査 報告書

平成26年(2014年)4月



第 3 章

介護保険サービス利用に 関する調査

< 調 査 概 要 >

調 査 方 法	郵送配付、郵送回収
調 査 対 象 者	65歳以上の要介護認定を受け、施設サービス、認知症高齢者グループホーム、有料老人ホームを利用していない区民 (平成 25 年 11 月 1 日現在)
抽 出 方 法	介護保険被保険者台帳より無作為抽出
調 査 期 間	平成 25 年 11 月 15 日～12 月 11 日
対 象 者 数 及 び 回 収 率	対 象 者 数 : 2,500 有 効 回 収 数 : 1,490 有 効 回 収 率 : 59.6%

7. 今後の暮らしや介護について

(1) 今後介護を受けたい場所

問36 あなた(あて名のご本人)は、今後どのように暮らしたいですか。

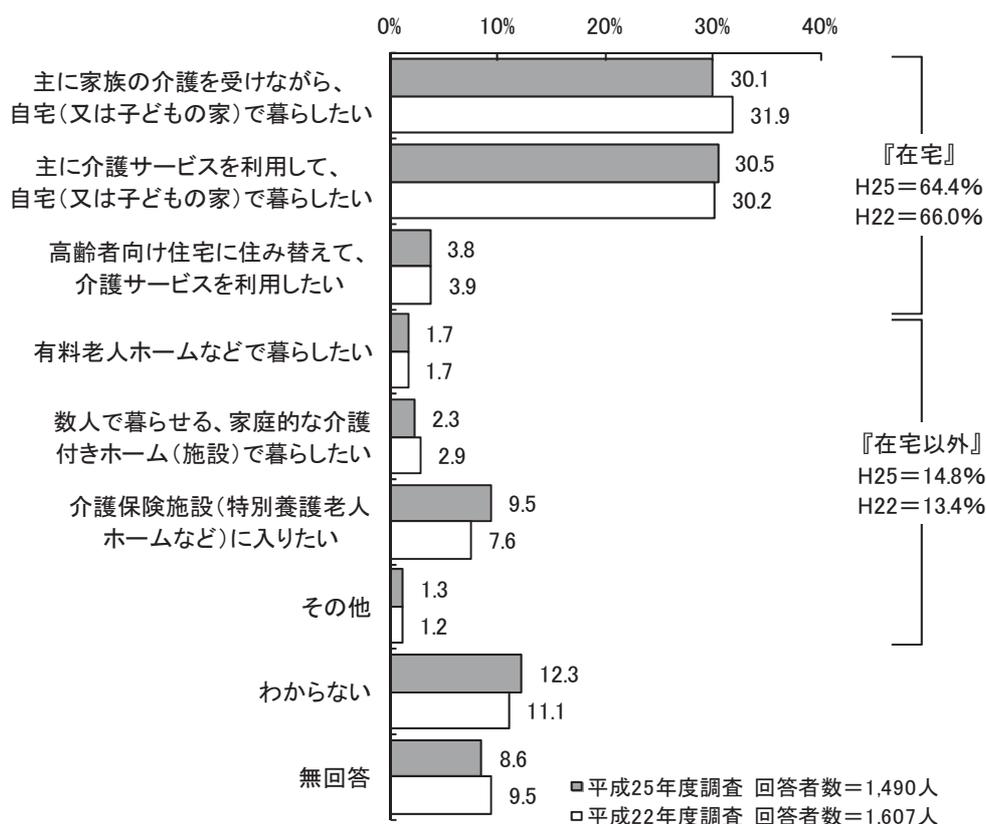
(もっとも近い考え1つに○)

【比較調査249頁参照】

今後介護を受けたい場所は、「主に介護サービスを利用して、自宅（又は子どもの家）で暮らしたい」30.5%、「主に家族の介護を受けながら、自宅（又は子どもの家）で暮らしたい」30.1%に次いで、「介護保険施設（特別養護老人ホームなど）に入りたい」が9.5%となっている。『在宅』での暮らしを希望している人の割合は64.4%、『在宅以外』を希望する人の割合は14.8%となっている。

平成22年度調査結果と比較すると、『在宅』を希望する人の割合は1.6ポイント減少し、『在宅以外』を希望する人の割合が1.4ポイント増加している。具体的には、「介護保険施設（特別養護老人ホームなど）に入りたい」が1.9ポイント増加している。

図表3-75 今後介護を受けたい場所(単数回答)＜平成22年度調査との比較＞



※『在宅』＝「主に家族の介護を受けながら、自宅（又は子どもの家）で暮らしたい」
＋「主に介護サービスを利用して、自宅（又は子どもの家）で暮らしたい」
＋「高齢者向け住宅に住み替えて、介護サービスを利用したい」

※『在宅以外』＝「有料老人ホームなどで暮らしたい」
＋「数人で暮らせる、家庭的な介護付きホーム（施設）で暮らしたい」
＋「介護保険施設（特別養護老人ホームなど）に入りたい」＋「その他」

世帯構成別にみると、ひとり暮らしの人は『在宅』希望は47.5%と5割を下回り、他に比べて「介護保険施設（特別養護老人ホームなど）に入りたい」「有料老人ホームなどで暮らしたい」割合が高くなっている。一方、夫婦のみ世帯の人の6割台、子どもや孫との同居世帯の人では7割台が『在宅』を希望している。

図表3-76 今後介護を受けたい場所

		回答者数(人)	主に家族の介護を受けながら、自宅(又は子どもの家)で暮らしたい	主に介護サービスを利用して、自宅(又は子どもの家)で暮らしたい	高齢者向け住宅に住み替えて、介護サービスを利用したい	有料老人ホームなどで暮らしたい	数人で暮らせる、家庭的な介護付きホーム(施設)で暮らしたい	介護保険施設(特別養護老人ホームなど)に入りたい	その他	わからない	無回答	在宅	在宅以外
全体		1,490	30.1	30.5	3.8	1.7	2.3	9.5	1.3	12.3	8.6	64.4	14.8
世帯構成別	ひとり暮らし	337	10.1	30.6	6.8	4.5	3.6	12.2	2.7	19.9	9.8	47.5	23.0
	夫婦のみ	376	30.3	29.5	4.8	1.9	1.9	8.5	1.3	13.8	8.0	64.6	13.6
	子どもと同居	453	40.4	30.9	2.0	0.7	1.3	8.8	0.4	7.7	7.7	73.3	11.2
	子どもと孫と同居	212	40.1	34.4	1.9	0.5	1.9	8.0	0.5	7.1	5.7	76.4	10.9
	その他	80	30.0	28.8	1.3	0.0	7.5	10.0	2.5	12.5	7.5	60.1	20.0
要介護度別	要支援1	277	23.8	26.4	4.7	1.8	4.0	9.7	1.4	18.4	9.7	54.9	16.9
	要支援2	242	24.4	28.9	5.4	3.3	4.1	10.3	1.2	13.6	8.7	58.7	18.9
	要介護1	301	34.9	30.9	4.7	2.0	1.3	6.0	1.7	9.6	9.0	70.5	11.0
	要介護2	217	35.5	35.9	4.1	0.9	1.4	8.3	0.9	6.9	6.0	75.5	11.5
	要介護3	136	28.7	36.0	2.2	0.0	2.9	16.2	0.7	8.8	4.4	66.9	19.8
	要介護4	129	41.1	32.6	1.6	0.8	1.6	11.6	0.0	7.0	3.9	75.3	14.0
	要介護5	102	27.5	35.3	0.0	2.9	0.0	11.8	1.0	12.7	8.8	62.8	15.7
	わからない	44	27.3	15.9	2.3	0.0	2.3	4.5	2.3	27.3	18.2	45.5	9.1

※『在宅』＝「主に家族の介護を受けながら、自宅(又は子どもの家)で暮らしたい」
 ＋「主に介護サービスを利用して、自宅(又は子どもの家)で暮らしたい」
 ＋「高齢者向け住宅に住み替えて、介護サービスを利用したい」

※『在宅以外』＝「有料老人ホームなどで暮らしたい」
 ＋「数人で暮らせる、家庭的な介護付きホーム(施設)で暮らしたい」
 ＋「介護保険施設(特別養護老人ホームなど)に入りたい」＋「その他」

※世帯構成別の「親と同居」「親と子どもと同居」は「その他」に含めて集計している